

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)

【公表番号】特表 2019-524004 (P2019-524004A)

【公表日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【年通号数】公開・登録公報 2019-035

【出願番号】特願 2018-560004 (P2018-560004)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/84 (2011.01)

H 0 4 N 21/2362 (2011.01)

H 0 4 N 21/434 (2011.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 21/84

H 0 4 N 21/2362

H 0 4 N 21/434

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 5 月 18 日 (2020.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

全方向メディアフォーマットに準拠したメディアデータを受信するための方法であって

、

MPEG-DASH規格に準拠し、かつ 1 以上の領域のメディアデータのURI (uniform resource identifier) と、前記 1 以上の領域のそれぞれのメディアデータを記述するメディア情報と、前記 1 以上の領域の少なくとも 1 つの品質リンクをシグナリングする品質情報と、を含むメディアプレゼンテーションディスクリプションをサーバから受信するステップと

、

前記メディアプレゼンテーションディスクリプションの少なくとも 1 つのURIを用いて 1 以上の領域に対応するメディアデータを要求する少なくとも 1 つの要求メッセージを前記サーバに送信するステップと、

前記サーバから、前記少なくとも 1 つの要求メッセージに従って前記 1 以上の領域に対応する前記メディアデータを受信するステップと、

を有することを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記品質情報は、アダプテーションセットレベル、またはリプレゼンテーションレベルにおいて存在することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記メディアプレゼンテーションディスクリプションは、さらに視野情報のフィールドを含むことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

全方向メディアフォーマットに準拠したメディアデータを提供する方法であって、

MPEG-DASH規格に準拠し、かつ 1 以上の領域のメディアデータのURI (uniform resource

identifier) と、前記 1 以上の領域のそれぞれのメディアデータを記述するメディア情報と、前記 1 以上の領域の少なくとも 1 つの品質ランクをシグナリングする品質情報とを含むメディアプレゼンテーションディスクリプションをクライアントデバイスに送信するステップと、

前記クライアントデバイスから、前記メディアプレゼンテーションディスクリプションの少なくとも 1 つの URI を用いて 1 以上の領域に対応するメディアデータを要求する少なくとも 1 つの要求メッセージを受信するステップと、

前記クライアントデバイスに、前記少なくとも 1 つの要求メッセージに従って前記 1 以上の領域に対応する前記メディアデータを提供するステップと、  
を有することを特徴とする方法。

**【請求項 5】**

前記品質情報は、特定の @schemeIdURI を用いて SupplementalProperty 要素に記述されることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記領域は、2 次元領域であることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記領域は、3 次元幾何学的表示面における前記メディアデータの幾何学的投影を表すことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記領域は、球体の少なくとも一部への前記メディアデータの幾何学的投影を表すことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記球体の少なくとも一部は、pitch 値、yaw 値、roll 値、水平視野角および垂直視野角によって特徴づけられることを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 10】**

全方向メディアフォーマットに準拠したメディアデータを受信するクライアントデバイスであって、

MPEG-DASH 規格に準拠し、かつ 1 以上の領域のメディアデータの URI (uniform resource identifier) と、前記 1 以上の領域のそれぞれのメディアデータを記述するメディア情報と、前記 1 以上の領域の少なくとも 1 つの品質リンクをシグナリングする品質情報と、を含むメディアプレゼンテーションディスクリプションをサーバから受信する第 1 の受信手段と、

前記第 1 の受信手段によって受信した前記メディアプレゼンテーションディスクリプションの少なくとも 1 つの URI を用いて 1 以上の領域に対応するメディアデータを要求する少なくとも 1 つの要求メッセージを前記サーバに送信する送信手段と、

前記サーバから、前記送信手段によって送信した前記少なくとも 1 つの要求メッセージに従って前記 1 以上の領域に対応する前記メディアデータを受信する第 2 の受信手段と、  
を有することを特徴とするクライアントデバイス。

**【請求項 11】**

前記品質情報は、特定の @schemeIdURI を用いて SupplementalProperty 要素に記述されることを特徴とする請求項 10 に記載のクライアントデバイス。

**【請求項 12】**

前記領域は、2 次元領域であることを特徴とする請求項 10 または 11 に記載のクライアントデバイス。

**【請求項 13】**

全方向メディアフォーマットに準拠したメディアデータを提供するサーバであって、  
MPEG-DASH 規格に準拠し、かつ 1 以上の領域のメディアデータの URI (uniform resource identifier) と、前記 1 以上の領域のそれぞれのメディアデータを記述するメディア情報と、前記 1 以上の領域の少なくとも 1 つの品質リンクをシグナリングする品質情報とを

含むメディアプレゼンテーションディスクリプションをクライアントデバイスに送信する送信手段と、

前記クライアントデバイスから、前記メディアプレゼンテーションディスクリプションの少なくとも1つのURIを用いて1以上の領域に対応するメディアデータを要求する少なくとも1つの要求メッセージを受信する受信手段と、

前記クライアントデバイスに、前記少なくとも1つの要求メッセージに従って前記1以上の領域に対応する前記メディアデータを提供する提供手段と、

を有することを特徴とするサーバ。

【請求項14】

前記品質情報は、特定の@schemeIdURIを用いてSupplementalProperty要素に記述されることを特徴とする請求項13に記載のサーバ。

【請求項15】

前記領域は、2次元領域であることを特徴とする請求項13または14に記載のクライアントデバイス。

【請求項16】

プログラム可能な装置のためのコンピュータプログラムであって、前記コンピュータプログラムは、前記プログラムが読み込まれ、プログラム可能な装置によって実行されると請求項1から9のいずれか1項に記載の方法の各ステップを実行するための命令を備える、コンピュータプログラム。

【請求項17】

請求項1から9のいずれか1項に記載の方法を実現するコンピュータプログラムの命令を記憶するコンピュータ可読記憶媒体。